



東京藝大 チェンバー オーケストラ

第37回 定期演奏会

Tokyo Geidai Chamber Orchestra
The 37th Regular Concert

2021年6月6日(日)

15:00開演(14:15開場)

入場料 1,600円 ※全席指定
※当日券の販売はございません

東京藝術大学奏楽堂 (大学構内)

※就学前のお子様の同伴・入場はできませんので、ご了承ください。
※スケジュール・曲目・出演者等は都合により変更となる場合がありますので、
最新情報は東京藝術大学ホームページをご確認ください。

Tokyo Geidai Chamber Orchestra



Masaaki Suzuki
©Marco Borggreve



Naruhiko Kawaguchi
©Juan José Molero Ramos

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、出演者・スタッフの体調管理、入場者の制限、換気強化等の対策に取り組んでおります。ご来場のお客様にも体調管理、手指消毒、マスク着用等にご協力をお願いいたします。なお、「37.5℃以上の発熱、咳・呼吸困難、体調に不安のある方」、「マスクを着用されない方」、その他対策にご協力いただけない場合は、主催者の判断により入場をお断りいたします。最新情報は藝大ホームページでご確認ください。

～オールベートーヴェンプログラム～

L.v.ベートーヴェン:

歌劇《レオノーレ》序曲第3番
ハ長調 Op.72b

L.v.Beethoven(1770-1827): Ouverture 'Leonore' Nr.3 C-Dur Op.72b

L.v.ベートーヴェン:

《ピアノ協奏曲第3番》ハ短調 Op.37

L.v.Beethoven: Konzert für Klavier und Orchester Nr.3 c-moll Op.37

L.v.ベートーヴェン:

《交響曲第3番》

変ホ長調「英雄」Op.55

L.v.Beethoven: Symphonie Nr.3 Es-Dur "Eroica" Op.55

指揮:鈴木 雅明

Conductor: Masaaki Suzuki

ピアノ:川口 成彦

Piano: Naruhiko Kawaguchi

管弦楽:東京藝大チェンバーオーケストラ

Orchestra: Tokyo Geidai Chamber Orchestra

- [チケット取り扱い] ♪ ヴォートル・チケットセンター TEL: 03-5355-1280 <http://ticket.votre.co.jp>
♪ チケットぴあ TEL: 0570-02-9999 <https://t.pia.jp> 《Pコード:194-994》
♪ 藝大アートプラザ TEL: 050-5525-2102 (店頭販売のみ)
♪ 東京文化会館チケットサービス TEL: 03-5685-0650 <https://www.t-bunka.jp/tickets/>
♪ イープラス(e+) <https://eplus.jp>

4/14(水)
発売

[お問い合わせ] ♪ 東京藝術大学演奏芸術センター TEL: 050-5525-2300 ♪ 東京藝術大学ホームページ <https://www.geidai.ac.jp>

主催: 東京藝術大学音楽学部・東京藝術大学演奏芸術センター



3-3-3の呪文は、世界に希望の光をもたらすか？

東京藝大チェンバーオーケストラ第37回定期演奏会のプログラムは、昨年生誕250年を迎えたベートーヴェンの、レオノーレ序曲・ピアノ協奏曲・そして交響曲、すべて第3番を演奏します。偶然か？必然か？

今回の3曲はいずれも19世紀の初めに作曲・初演されています。この時期のベートーヴェンは進行性難聴に絶望し1802年に「ハイリゲンシュタットの遺書」を記していますが、それを書く中で次第に「生きよう！」という想いに目覚めていったと言われています。この3曲は、苦悩と絶望を超えて生への希求に転じたベートーヴェンが、その直後に生み出した名曲なのです。

鈴木雅明（指揮）、川口成彦（ピアノ）の両氏を迎え、東京藝大の精鋭たちの演奏による「3-3-3」の呪文は、昨年から世界を取り巻く厳しい状況に、希望の光を示してくれることでしょうか。ちなみに交響曲第3番は、1920年12月に東京音楽学校奏楽堂（旧奏楽堂）で全楽章の日本初演が行われており、今年は101周年にもあたります。ご期待ください！

松原 勝也（東京藝大チェンバーオーケストラ運営委員長 東京藝術大学音楽学部教授）



鈴木 雅明（指揮／バッハ・コレギウム・ジャパン音楽監督）
Masaaki Suzuki (Conductor, Music Director of Bach Collegium Japan)

1990年＜バッハ・コレギウム・ジャパン＞を創設して以来、バッハ演奏の世界的な第一人者として名声を博す。2017年バッハの全カンタータの演奏・録音を完遂、モーツァルトやベートーヴェンの宗教音楽にも意欲的に取り組んでいる。ドイツ連邦共和国功労勲章功労十字小綬章ほか受賞多数。現在イェール大学アーティスト・イン・レジデンス、シンガポール大学ヨン・シウ・トウ音楽院客員教授、神戸松蔭女子学院大学客員教授、東京藝術大学名誉教授、オランダ改革派神学大学名誉博士。



川口 成彦（ピアノ）
Naruhiko Kawaguchi (Piano)

第1回シヨパン国際ピリオド楽器コンクール第2位、ブルージュ国際古楽コンクール最高位。フィレンツェ五月音楽祭、「シヨパンと彼のヨーロッパ」をはじめ欧州の音楽祭にも出演を重ねる。協奏曲では18世紀オーケストラ、{oh!}Orkiestra Historycznaなどと共演。東京藝術大学/アムステルダム音楽院の古楽科修士課程修了。第46回日本シヨパン協会賞、第31回日本製鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞を受賞。

東京藝大チェンバーオーケストラ Tokyo Geidai Chamber Orchestra

2003年に創設され、メンバーは東京藝術大学音楽学部と大学院に在籍する弦楽器の優秀な学生を軸として、演奏会ごとに管打楽器や鍵盤楽器の学生を加えて多彩な活動を行なう室内オーケストラである。大学教員による緻密なアンサンブル指導に加え、国内外から卓越した指揮者を迎えての定期演奏会は常に高い評価を得ている。

創立当時から牽引役となったゲルハルト・ボッセを中心に、ヨハネス・マイスル、野平一郎、ライナー・ホーネックらを指揮者、指導者として招き、バロック、古典から現代に至る幅広いレパートリーを意欲的に取り上げている。近年ではアンサンブルのさらなる向上を目指した「指揮者なし」での演奏会も頻繁に行っており、学生の自発性溢れる優れた演奏を繰り広げている。

年間2回の定期演奏会のほか、学内外からの様々な要請に応じて演奏活動を行っており、06年10月にはボッセの指揮でライプツィヒ、シュトゥットガルト、ミュンヘン、ウィーンなどヨーロッパの主要都市で公演を行い、13年3月には静岡音楽館の招きにより野平一郎の指揮でモーツァルトの《レクイエム》を演奏し、それぞれ好評を博した。

東京藝術大学奏楽堂 [大学構内]

〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8

交通のご案内

- JR 上野駅（公園口）・鶯谷駅（南口）、東京メトロ千代田線根津駅より徒歩 10 分
- 京成線京成上野駅、東京メトロ日比谷線・銀座線上野駅より徒歩 15 分

※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。

